

		達成率 1歳～ 外遊び	達成率 2歳～ 運動	達成率 3歳～ 排泄	達成率 4歳～ 午睡	達成率 5歳～ 着脱	達成率 6歳～ 身の回り	達成率 7歳～ ルール	達成率 8歳～ 自己主張	達成率 9歳～ 自己抑制	達成率 10歳～ 自主性	達成率 11歳～ 土・砂遊び	達成率 12歳～ 水遊び	達成率 13歳～ 火、自然とのかわり	達成率 14歳～ 飼育、野生、生物	達成率 15歳～ 栽培、食	達成率 16歳～ 数・量・マーク	達成率 17歳～ コミュニケーション	達成率 18歳～ 言葉	達成率 19歳～ 表現	達成率 20歳～ 音楽
健康	外遊び	紫外線にあたらないよう、また衣服の調節にも配慮しながら、外に触れ、五感を通じて様々な感覚や近くを得る。	保育士が付き添い、10分以上の紫外線と、衣服の調節、危険に配慮しながら、外遊びを自ら楽しむ。	四季を通じて、戸外で元気に体を動かして遊ぶ。帽子の着脱が自立し、保育士が水分補給と衣服の調節に配慮する。	四季の気候の変化、雨・風・雪などを戸外で体感し、保育士の配慮で衣服の調節や水分補給を行いながら、気候に順応できるくましい身体と心を養う。	100%四季の気候の変化、雨・風・雪などを戸外で体感し、自分なりの目標を持って」繰り返し取り組み、意欲を持ったいろいろなことに挑戦できるようになる。															
	運動	手や指を使う遊び、身体全体を使いハイハイなど、適切な時期に発育に合ったおもちゃ等で身体感覚を伴う様な経験ができるよう配慮する。	起伏や階段などの環境も意識的に用意するなかで自ら体を動かすことの心地よさを味わい、軽ばない身体感覚を養う。	身体を使った遊びの中で多様な動きを経験し、自ら進んで何度も繰り返すことにおもしろさを感じる。	友達と一緒に運動することに楽しさを見いだし、特に全身のバランスをとる能力が発達し、身边にある用具を操作する動きも上手になる。	92%全身を使った運動が滑らかに連続して行えたり、易しい複数の動きを同時にこなすようになり、様々なルールでの鬼遊びを楽しむ。	自分の課題を持って、根気強く取り組んだり、困難を乗り越えたりし、達成感を味わう。														
	排泄	パンツやおむつが濡れたとき心地悪さから、愛情を込めて換えてもらう心地よさを感じ、おまるに座ろうとする。	パンツを脱がなくともそのままトイレに行く。大小便がだいたい自立する。	パンツを脱がなくともそのまま始末など、ほとんど自分で出来る。	排泄やその後の始末など、ほとんど自分で出来る。	100%人に迷惑をかけないようなトイレの使い方ができるようになる。	次に使う人のことを考え、きれいにトイレを使用できる。														
	午睡	あそびや食事のスキニップに満たされ、徐々に昼寝が昼食後1回になる。	ひとりひとりの心身が満たされて、十分な休息がとれる。	保育士の傍らで、決まった時間に布団に入り、安心感をもって静かに眠ろうとする。	決まった時間に布団に入る習慣がつき、心地よさがわかる。	100%午睡する意味が分かり、自ら静かに休み体力をつける。	休息の大切さを理解し、自ら身体を休め、生活リズムを整える。														
	着脱	パンツ、ズボン、靴下を自分で脱いだり履こうと試し、着脱に同心を持つ始める。	簡単な衣服の着脱が出来る。ボタンの掛けはしが大体できる。子どもが自分でしようとする気持ちを尊重する。	脱いだものをひっくり返す、前後が分かり、たたもうとする。	着脱を順序良くていねいに行なうことができる。	100%衣服の調節も、必要性が分かり、調節を大体自分でできる。	服が乱れたり、汚れたりした時は、自分で気付き身だしなみを整える。														
	身の回り	和やかな雰囲気の中で丁寧に援助してもらい、自分で出来たことを共に喜んでもらう中で身につけていく。	基本的な生活習慣がある程度できるようになる。	清潔にする心地よさを体験することで、基本的な生活習慣が大体自立する。	大人に指示されなくても、マークや音を手だてに一日の流れを見通しながら次の行動が分かり、進んで行なおうとする。	92%保育園における生活の仕方が身につき、身の回りを整理整頓、分類し、清潔に保つことができる。	自分たちで生活の場を整えながら、見通しを持って行動する。														
人間関係	ルール	保育士と手を握って挨拶をする。親と保育士があいさつを交わす姿を見る。	友だとの遊びの楽しさ難しさ悔しさを充分に体験する。保育士と手を握って挨拶をする。	良いこと悪いことが分かり、自分で気をつけたり、素直に謝る事が出来るようになる。保育士と手を握って挨拶をする。	友だちと一緒に簡単なルールの必要性がある遊びを楽しむ中で、次第に決まりを守ることの気持ちよさを体験していく。友達同士とも言葉で挨拶をする。	100%子ども自身が様々な感情を表現しながらルールを作ったり変えたりなど仲間の中で調節し、守ろうとする社会性が身につく。身近な大人に対して、自分から挨拶をする。	友だちと共通の目的を持って遊びや生活する中で、必要なルールや役割などに気付き話し合いながら、それを守ったり考えたり、試行錯誤したりする。いろいろな挨拶の言葉を使い分けで挨拶をする。														
	自己主張	十分に依存したり守られたりする経験を重ね、安心して自己主張できるようになり、自我を形成する。	周囲との関わりの中で、自分の思いや気持ちを積極的に自己主張することができる。	自分の気持ちを言葉にし、保育士や友達と伝え合う楽しさを味わう。	自分の思ったことを相手に伝え、相手の考えていることに気づく。相手の気持ちを理解し、思いやりを持って接する。	85%他の気持ちに共感したり、相手の立場から、自分を振り返りたりする経験をする。	友だちの主張に耳を傾け、自分の主張を我慢して、仲間と協調していくことができる。														
	自己抑制		嬉しいこと、嫌なことなど、様々な感情を体験する。	友だちの良さに気づき、一緒に活動する楽しさ悔しさを体験する。	自己主張し合う中から自己抑制することを少しづつ得していく。	100%友だちの主張に耳を傾け、自分の主張を我慢して、仲間と協調していくことができる。	相手の気持ちを考え、自分の感情をコントロールできる。														
	自主性	身の回りのこと興味を持って関わるようになる。	保育者の模倣や声掛け、援助を受けながら自分から進んで活動しようとする。	自分で考え行動するようになる。	目的を持って行動するようになる。	100%目的に向かって集団で行動するようになる中で、自分なりに考えて判断し活動する。	これまでの体験から地震や、予想や見通しを立て力が育ち、心身ともに力があふれ、意欲的に取り組む。														
環境	土・砂遊び	さわる、身体全体で感触を楽しむ。	掘る、積む、泥に触るなど土や砂の様々な性質とふれあう。	興味を持つて周り、何かに見立てたり、年上の子を真似て試したりして遊ぶ。	砂と土の性質の違いに気づき、それぞれの特徴を生かして遊びを工夫する。	100%土や砂の性質を理解し、自らの思いを表現する素材として使いこなす。	土や砂の性質を利用し、遊びを自分たちで広げていく。														
	水遊び	水に触れ、心地良さ、流れの音や色の変化を味わう。	大きいボールへ入れるよう水に親しみつつ、水の楽しさを十分に体験する。	顔に水がかかるのを怖がらない。水に顔をつける。	ボールあそびを積極的に試す。頭まで水の中に入れる。	92%ボールあそびを積極的に試す。全身で浮く、バタバタする。	自分なりの目標に向かって挑戦する。全身で浮き、前にも少しでも進める。														
	火、自然とのかわり	風、光、水、氷などに触れ、心地よさを味わう。	興味を持ち、遠くから保育者と一緒に関わる。季節の草花や自然現象を生活の中にとり入れる。	年上の子や保育士の扱い方を見て、楽しさ悔しさを知る。自然の中で遊び、不思議や喜びを感じる。	約束を守り、注意しながら、葉っぱを入れ、うちわである。水や氷、日向や日陰など変化することを感じ、自然を探ったり変化に応じて遊びを変えたりする。	100%やけどに注意し、薪を入れるタイミングなど保育士を見守る。火や氷を扱う。自然の不思議さをいろいろな方法で確かめたり、感動したりする。	保育士が見守る中、火の状況により何が必要か分かり、友だちと協力し火を扱う。自然の中の危険も分かり、注意しながら自然と関わり、取り入れて遊ぶ。														
	飼育、野生、生物		生き物に食べ物をあげると食べることを知ったり、、野生生物に出会い驚く。	保育士の関わり方を見て、生き物を身近に感じ、やさしく思いやる気持ちが芽生える。	保育士や身近な大人の態度を見て、生き物を身近に感じ、やさしく思いやる気持ちが芽生える。	100%世話をすることで、その成長や変化、生命的尊さなどに気づき、感動したり大切にする気持ちを持つようになる。	動物の側に立って考え、それぞれに適した環境や接し方があることに気づき、年下の子にも教えてあげられる。														
	栽培、食	保育士と一緒に水をあげる。生長を喜ぶ、「おいしい」と採って食べる。	保育士と一緒に水をあげる。生長を喜ぶ、「おいしい」と採って食べる。	四季折々の自然が育む美しさや味わいに感動する。	保育士や身近な大人の態度を見て、大切にしようという気持ちが芽生える。	92%感謝の気持ちを持って、野菜や食べられる野草を理解して食べる。(外部講師)	栽培するときに必要なこと(草取り、水やりなど)を知り、大切に育てようとする。又収穫したものを食べてもう喜びを感じる。季節ごとの野草が分かり収穫する。(外部講師)														
	数・量・マーク	自分のマークが分かり、自分の物を入れようとするのを楽しむ。	自分のマーク、数の多少が分かり、区別ができる。	生活や遊びの中で、簡単な数の範囲(3くらい)で数えたり比べたり、組み合わせたり(「右」がわかる)することを楽しむ。	物の性質(左右)、数量(10まで)、広さや速さ、图形の特徴などに心をもち、日常の中で扱うことで、生活感覚を豊かにする。	92%数や時間に対する興味が高まり、生活中でどんどん習得する子も出てくるので、正しい習得が出来るよう援助する。	数量の感覚を身につけ、日常生活の中で使い、活用することが出来る。														
言葉	コミュニケーション	身近な人や身の回りのものに同心が芽生える。	社会性が出てきて、友だちと簡単なごっこ遊びを楽しむ。	保育士や友だちと一緒に遊びを楽しむ。	仲間が必要であることを実感し、友だちへの親しみや信頼感を高めようとする。	85%自分とは異なる身近な人の存在や、それぞれの人の特性に気づき、対人関係が広まる。(ボランティアさん、高齢者、障害者)	自分とは異なる身近な人の存在や、それぞれの人の特性に気づき、対人関係が広まる。(ボランティアさん、高齢者、障害者)														
	言葉	保育士の言うことが少しずつ分かるようになり、自分の意思を伝えたいという欲求も高まる。象徴機能の発達や、言葉を獲得する。	遊びの中で、言葉への感覚や想像力を膨らませしきりに話したがる。	自分の意思をどの言葉で伝えればよいか気づき、習得していく。	考えたこと、経験したことを言語化し、保育士や友だちと伝え合うことを楽しむ。	100%自分の思いを言語化して正確に友達に伝え、共通認識を持ったり、友達同士に目的必要な情報を伝え合ったり、活用したりする。	場面に合わせて言葉使いが、変えられるようになる。														
	絵本	色・形の変化を楽しんで見たり聞いたりして、繰り返しを好みで求める。	興味や好奇心を満たすような絵本から豊かな感性や知識を育む。	絵本の世界と自らの体験を重ね合わせて、理解を深めていく。	読み聞かせで自分の想像力を付け加えられるようになるとともに、知りたい・調べたいという目的を持って絵本を探すことができる。	100%読み聞かせで自分の想像力を付け加えられるようになるとともに、知りたい・調べたいという目的を持って絵本を探すことができる。	ストーリー性の高い絵本を楽しめ、途中であきらめることなく、集中して見たり聞いたり出来る。														
	文字、標識		物と名前の結びつきや、表示などが示す物や事柄を理解する。	様々な標識や文字があることに気づき、興味や同心を高める。	日常生活の中で必要な最小限の文字(自分の名前から)が使えるようになり、鉛筆の持ち方や書き順などを正しく習得していく。	100%ほとんどの字が読めるようになり、字を読むことを楽しむ。自分の名前が正しく書ける。															
表現	ちぎる、切る	色々な材料の紙に触れ、引っ張る・クリッピングなどして遊ぶ。	粘土類、紙をちぎる、のばす、引っ張る、塊をイメージする。	二指を使い、ちぎることが出来る。保育士に見守られながら、手で触れて遊ぶ。	いろいろな材質の紙を用途に合わせ適切に使って、切つたり、はさみたり、はさみながら、手で触れて遊ぶ。	92%いろいろな材質の紙を用途に合わせ適切に使って、切つたり、はさみながら、手で触れて遊ぶ。	製作する中で仕上がりをイメージし、切ったりちぎったりする。														
	描く	大きい紙へ強くなくぐり描き、ボソボソ、ザーザー、フィンガーペイントで描く。	いろいろな材質でいたずらがき、グルグル、丸が描け、その形に命名する。ボディペイントで描く。	様々な素材を使うこと、イメージを広げて描くことを楽しむ。	形、色などの違いに気づき、経験したことを意識して描くようになる。想像力も広がる。	92%特徴をとらえ表現できる所を認めてもらい、自信につなげる。	様々な描画材料を使い分けで、自分の思いを適切に表現できる。														
	作る	様々な素材に触れる。	体全体を使い、いろいろな形・色・素材の感触を楽しむ。	重ねる・並べる・切る・つなげるなどを試してみる。	いろいろな素材を選んで利用し、作り出す楽しさを知る。	100%いろいろな材料を使い、工夫しながら立体的に作る。	友だちと役割分担をして、ひとつものを作り上げることを楽しむ。														
	折る		両手を使いアイローブをかけて紙を折ることを楽しむ、偶然できた形に命名する。折ったものをもらって喜ぶ。	山折り、谷折り、こい折りなど基本折りが分かる。	三角広げ折り、山折り、谷折り、屏風折り、風船折り、とびら折り、三角四角の広げ折りが分かる。	77%様々な折り方や細かく複雑な折り方に心を開いて、ひとりで完成まで持っていく連続感を味わう。年下の子に折ったものをあげることができる。	難しい折り方に本を見たり、友だちに聞いたりしながら、意欲的に挑戦する。														
	写す	手型、足型を写して楽しむ。	野菜、自然物、手型、足型押しを楽しむ。	様々な素材のスタンプで出来た形や色をイメージを広げて楽しむ。	スタンプやスチレン版画など、こすり出す、ひっかく抜き法を楽しむ。	100%紙版画など凸凹の変化を知り、出来上がりの形を想像しながら書き出すことを楽しむ。	様々な素材を使い凸凹を意識して工夫をし、試行錯誤しながら書き出すことを楽しむ。														
	うた	子どもが安らぐ音色や歌をCDや保育士の声とみなさしにより提供していく。	日々聞いたりする中で、分かる曲の一部を一緒に口ずさむことを楽しむ。	怒鳴り声であっても自己表現する楽しさを知る。	友だちに合わせて聞いたり歌おうとする。	100%歌詞を理解して、表現豊かに曲に合わせて歌う。	歌詞を正しく覚え、音程も意識しながら歌に合わせて人前で自信を持って歌う。														
音楽	身体表現	喜怒哀楽を手足をバタバタして表現する。	足や手を使い、体全体で表現する。	感動を身体で表現することを楽しむ。	想像したものを身体の動きや言葉で表現し、友達と伝え合う。	100%興味を持った話やリトミック、音楽劇などを友達と役割分担しながら演じて楽しむ。	友だちと話し合ったり、考え合ったりして役割分担しながら、登場人物の気持ちや特徴を表現し、演じる。														
	リズム	保育士に抱っこされてスキンシップの中で、曲からの雰囲気を感じる。	リズムに乗って自ら体を動かすことを楽しむようになるので、保育士と一緒に身体を動かす。	曲に合わせてリズム打ちを勝手にしたり、友だち																	